大阪工業大学の新入生の皆さんが 河道閉塞対策現場を見学しました!

~紀伊山系砂防事務所~

紀伊山系砂防事務所で対策を行っている川原樋川床固工群(赤谷地区)において、大阪工業大学の新入生のみなさんによる見学会を5月11日(土)12日(日)の2日間に分けて実施しました。見学会では、災害の規模や現在の工事施工状況などを説明いたしました。学生の皆さんからは「スケールの大きさにびっくりした」「施工中の現場見学は初めてなので貴重な体験が出来た」「毎年台風等により被災を繰り返していると言うことで大変だなと思った」などの感想がありました。今後もこのような現場を活用した取り組みについて積極的に進めて参ります。

川原樋川(赤谷地区)では平成23年の発災当時、 幅460m、高さ600m、長さ850mの崩壊が発生し約1,138万m³にのぼる崩壊土砂が河道を閉塞し、現在も湛水池を形成しています。現在は河道閉塞土砂の急激な侵食を防止し、また河道閉塞箇所の下流に堆積した土砂の流出を防止するための工事を実施しています。









日 時:平成30年5月11日(土)、12日(日) 14:00~15:30

場
所:川原樋川床固工群(赤谷地区)

(奈良県五條市大塔町清水地先)

見学者: 大阪工業大学 新入生 計111名

(5月11日 58名、5月12日 53名)

【問い合わせ先】

国土交通省 近畿地方整備局 紀伊山系砂防事務所 工務課

〒637-0002 奈良県五條市三在町1681

TEL 0747-25-3111 (代)

